

令和2年度 学校評価書(自己評価・学校関係者評価)

山形県立高島高等学校

教育目標	個性の確立 自立と共生 社会への貢献
------	--------------------

めざす学校像	1 基礎・基本を大切にし、学力向上に向けて教育活動の充実に努める学校 2 人とかかわりの中で、ことば・心・行動を大切にする生徒を育てる学校 3 総合学科の特色である多様な科目の評価と改善に努め、進化する学校 4 保護者・地域との連携を密にし、地域に貢献できる学校
--------	--

達成度	A: 達成 B: 概ね達成 C: やや不十分 D: 不十分
-----	--

めざす生徒像	地域を愛し、自他の未来を切り拓く生徒
--------	--------------------

重点目標(評価項目)		具体的な取組目標や主な方策	達成度	達成状況(○)と課題(△)	学校関係者評価(意見・要望・評価等)	総括(改善点)
1	学習指導の充実と学力向上	(1) 主体的・対話的で深い学びを実現する授業の充実と観点別評価の推進	B	○各教科の研究や実践の成果により、生徒による授業評価で高い肯定的評価が得られた。 ○Google Classroom導入、オンライン学習に向けた環境整備(タブレット・Wi-Fi整備)を行った。 △調べ学習の図書館活用が増えた。さらに、読書への興味を引き出す工夫も必要である。	・オンライン学習を契機に、学校だけでなく、自分のペースに合わせて学習できる体制も考えてはどうか。 ・コロナ禍の中で、生徒は学校の大切さを再認識できた。	○学習指導 ・オンライン学習を含めた教員の指導力向上のための研修を次年度も継続して行う。
		(2) 科目の目標に即した基礎基本の習得と個に応じた学習支援の徹底				
		(3) 図書館の積極的活用と探究型学習の深化				
2	自己実現に向けた明確な進路意識の育成と深化	(1) ガイダンス機能の充実と個に応じた進路情報の提供	B	○入試制度、調査書、就職試験1カ月延長などの大きな変化に柔軟に対応できた。 △1・2年次生のインターンシップ、農業・ボランティア体験、国外研修旅行などを一部内容を変更して実施した。これらの変更を次年度にどのように繋げていくか課題である。	・キャリア教育計画にある取組みはとても良い。社会で通用する人間力を育てて欲しい。 ・大人たちが答えのない問題に取り組んでいる姿を、是非生徒に見せて欲しい。	○進路指導 ・本年度できなかったインターンシップや農業体験などの体験活動の実施に努める。
		(2) キャリア教育実践プログラムを通じた社会で自立できる力の育成				
		(3) 進路実現に向けた全教職員による指導体制の充実				
3	健やかな体と思いやりの心、豊かな人間性の育成	(1) 授業や校内外の諸活動を通じた「いのちの教育」の推進	C	○コロナ禍の活動制限の中、クラスマッチや学園祭等の行事を、生徒の創意工夫で成功させた。 △本校の特色である地域行事(ボランティア活動を含む)の参加が、大きく制限されたのが残念であった。	・高島町の様々な取組みを知ることや、地域への見聞を広げて欲しい。 ・コロナ禍で、今まで前年踏襲してきたことを見直すことができたのではないかと。	○生徒指導 ・ボランティア体験や地域活動等、生徒が活躍できる場を模索し、生徒を主体として取り組ませたい。
		(2) 内面理解に重きを置いた生徒指導の充実と組織的対応の強化				
		(3) 自主的・自律的な生徒会運営と部活動・ボランティア活動等の推進				
4	総合学科としての教育内容の充実と総合力の育成	(1) 地域の教育力を活用した教科横断的な教育の実践	C	○Zoomを使って、オーストラリア姉妹校シングルトンハイスクールとの交流や大学との交流に取組み、成果を得た。 △本校への志願者の定員割れが続いている。中学生に魅力ある新教育課程の策定が必要である。	・総合学科としの特徴をもっと全面的に打ち出しても良いのではないかと。他校に比べて学校の印象が薄く感じる。 ・SDGsを活用した授業にどんどん取り組んで欲しい。	○その他 ・コロナ感染防止を徹底する。 ・次年度から、学校としてSDGs教育を推進したい。
		(2) 国際交流事業等の充実と異文化理解教育の推進				
		(3) 新教育課程の策定と将来ビジョンの検討				
5	保護者や地域社会との連携と学校情報の適切な発信	(1) 生徒や保護者による授業評価・学校評価を活用した教育活動の改善	B	○本校の教育内容が理解しやすいように、学校案内パンフレットをリニューアルした。 ○緊急メールにほぼ全員の加入があり、特にコロナに係る緊急連絡に効果的であった。 △保護者や地域の方々、学校の教育活動を見てもらう機会が非常に少なく残念であった。情報発信の在り方に課題がある。	・情報発信を積極的に行い、入学したいと思われる学校づくりをお願いしたい。 ・学校外の体験学習から得られるものは大きい。コロナ禍で厳しい中ではあるが、実施してあげて欲しい。	○その他 ・コロナ感染防止を徹底する。 ・次年度から、学校としてSDGs教育を推進したい。
		(2) 地域行事等への積極的な参加や協力による地域貢献				
		(3) 学校HP等各種広報活動の充実と危機管理に関する情報の共有				
		(4) 安心・安全な教育環境の整備				